



第71回高知県芸術祭事業実施報告書

発行日 令和4年3月11日

発 行 高知県芸術祭執行委員会
高知市高須353-2(公益財団法人高知県文化財団)
TEL 088-866-8013 FAX 088-866-8008

印 刷 筒井紙業印刷株式会社
高知市石立町158 TEL 088-831-6569



令和3年度 第71回高知県芸術祭事業実施報告書

目次

令和3年度第71回高知県芸術祭を顧みて	1
高知県芸術祭執行委員会 委員長 新納 朋代	
第71回高知県芸術祭 概要	2
助成事業「KOCHI ART PROJECTS 2021」	4
申請要項・選考結果・実施報告	
第50回高知県文芸賞	14
募集要項・応募状況等・入選作品一覧	
オープニングイベント「Kochi Music Wave」	17
高知県芸術祭プレゼンツ「芸術鑑賞会in歴民～夜は星空シネマ～」	19
共催行事	20
協賛行事	24
高知県芸術祭執行委員会 委員名簿	30

芸術祭とは

広く県民が芸術に親しみ、また高知の文化芸術の魅力を再発見、発信する期間



令和3年度第71回高知県芸術祭を顧みて

高知県芸術祭執行委員会 委員長 新納 朋代

委員・事務局としても高知の文化芸術のより一層の発展に寄与してまいりたいと思います。

今回で71回目を迎えた『高知県芸術祭』は、広く県民が芸術に親しみ、高知の文化芸術の魅力を再発見、発信する期間として毎年秋に開催しております。

今年度は、9月11日(土)～12月12日(日)を会期として設け、約3ヵ月にわたり、主催事業「Kochi Music Wave」「芸術鑑賞会in歴民～夜は星空シネマ～」「高知県文芸賞」をはじめ、共催行事24、協賛行事38、助成事業「KOCHI ART PROJECTS」12の計77の行事が実施されました。実施にあたりましては、県内の文化・芸術団体に多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

世界に大きな影響を与える新型コロナウイルス感染症の感染拡大はとどまることを知らず、国内のみならず本県でも初秋には過去最大数の感染者数となりました。高知県内にも8月末頃より、まん延防止等重点措置が発令され、オープニングイベントの一部やメインイベント、芸術祭参加行事の中止も相次ぎました。9月末頃より少しずつ感染状況も落ち着きはじめたことにより、徐々に県内のイベントも再開されていきました。

当芸術祭でも主催事業として開催を予定していた「中四国文化の集い」は来年度へ延期となり、開幕日の9月11日に予定をしていたオープニングイベント「Kochi Music Wave」高知市公演は中止となりました。しかしながら、「中四国文化の集い」の代替イベントとして、10月29日、30日の2日間、高知県芸術祭プレゼンツ「芸術鑑賞会in歴民～夜は星空シネマ～」を県立歴史民俗資料館中庭にて開催するなどして、コロナ禍であっても県民の皆様に文化芸術を提供できるよう努めました。

今年で8年目となりました助成事業「KOCHI ART PROJECTS」では、18の団体・個人よりご応募いただき、審査の結果、15事業への助成を決定いたしました。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により3事業が中止となり、最終的には12事業の開催となりました。採択団体の皆様におかれましては、日々変化する感染状況を見極めながらの開催判断は大変であったかと思います。こういった状況でも地域の文化芸術の灯を絶やさないように活動を続けてくださっている皆様には頭が下がる思いでいっぱいです。来年度以降、状況が好転することを願い、芸術祭執行



[事業数・参加人数]

助成事業

・「KOCHI ART PROJECTS 2021」

：12事業（※3事業中止）・1,948人

主催事業

・オープニングイベント「Kochi Music Wave」

：80人【四万十市公演】(9/23)

：105人【北川村公演】(9/25)

※高知市公演(9/11)は中止

・「芸術鑑賞会 in 歴民～夜は星空シネマ～」

：75人(10/29)、88人(10/30)

・「高知県文芸賞」：716人(1,843作品)

共催行事：24行事実施・71,410人

協賛行事：38行事実施（※3行事中止）・43,389人

第71回高知県芸術祭 概要

《今年度の芸術祭を振り返って》

令和3年度もまた、新型コロナウイルス感染症の影響に翻弄された1年でした。それでも昨年度に比べると、ウイルスに対する対処方法等もわかってきたこともあり、少しずつではありますが、対策を講じながら皆さん事業実施に前向きに取り組まれたことかと思います。来年こそは、ただ純粋に文化芸術活動を実施できる環境が訪れる事を祈ります。

50回目の節目を迎えた「高知県文芸賞」では、昨年を上回る応募がありました。特に、若年層からの応募が増加したことは嬉しい限りです。昨年度は中止となつた表彰式も、今年度は無事開催することができました。式に参加された受賞者の方々の喜びに満ちた表情はとても印象的でした。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染状況も10月頃より少しずつ改善されつつありましたが、年明けには、また新たな変異種の登場で私達の生活は再び脅かされております。このような先の見えない状況ではあります、芸術祭執行委員会事務局と執行委員会では、引き続き、県民の皆様の文化芸術活動の支援に取り組んでまいります。

本報告書では、主催事業、助成事業「KOCHI ART PROJECTS」、共催・協賛行事について、報告を記載しております。是非、ご高覧ください。

「KOCHI ART PROJECTS 2021」では、15事業が採択され、演劇・音楽・美術などの分野から県内各地で12の事業が実施されました。3事業に関しましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け中止となりました。

共催・協賛行事においても同様に、いくつかの行事が中止となっております。主催団体の皆様は事業実施

開催期間 令和3年9月11日(土)～12月12日(日)
主 催 高知県・公益財団法人高知県文化財団
主 管 高知県芸術祭執行委員会
後 援 NHK高知放送局・高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知

令和3年度第71回高知県芸術祭 日程表

- 4月27日 「KOCHI ART PROJECTS 2021」募集チラシ 発送
(募集締切 5月31日)
- 芸術祭参加団体募集のご案内 発送
(募集締切 8月25日 ※芸術祭公式ガイドブック掲載希望分 締切: 7月7日)
- 6月16日 第50回高知県文芸賞作品募集チラシ 発送
(募集締切 9月30日)
- 6月18日 第1回高知県芸術祭執行委員会およびKAP審査会
(高知県立美術館・2階会議室)

〈議題〉

令和2年度文化芸術振興ビジョン推進事業等委託業務収支決算について

〈報告事項〉

芸術祭の進捗状況について ※執行委員会終了後、KAP一次審査会を開催

にあたり、ぎりぎりまで悩まれたというお話もお聞きしております。日々変化する状況を見極めながら事業実施の準備を行うのは大変なことであったかと思います。来年こそは、ただ純粋に文化芸術活動を実施できる環境が訪れる事を祈ります。

50回目の節目を迎えた「高知県文芸賞」では、昨年を上回る応募がありました。特に、若年層からの応募が増加したことは嬉しい限りです。昨年度は中止となつた表彰式も、今年度は無事開催することができました。式に参加された受賞者の方々の喜びに満ちた表情はとても印象的でした。

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染状況も10月頃より少しずつ改善されつつありましたが、年明けには、また新たな変異種の登場で私達の生活は再び脅かされております。このような先の見えない状況ではあります、芸術祭執行委員会事務局と執行委員会では、引き続き、県民の皆様の文化芸術活動の支援に取り組んでまいります。

本報告書では、主催事業、助成事業「KOCHI ART PROJECTS」、共催・協賛行事について、報告を記載しております。是非、ご高覧ください。

8月23日 芸術祭公式ガイドブックおよびポスター 発送
書面開催 第2回高知県芸術祭執行委員会

〈議題〉

助成事業「KOCHI ART PROJECTS 2021」の視察について

〈報告事項〉

- (1) 共催、協賛行事の参加状況について
- (2) 芸術祭広報について
- (3) 「芸術祭オープニングイベント」等について
- (4) 今後の日程について

9月 1日 『土佐塩の道アニメ制作プロジェクト』(KAP助成事業)※12月31日迄
9月11日 第71回高知県芸術祭開幕

オープニングイベント「Kochi Music Wave」(高知市)※中止

9月18日 『なはり古民家・廃校Art&Live2021』(KAP助成事業)※中止

9月19日 『高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2021』(KAP助成事業)※中止

9月22日 『ピアニスト♪Momoko Toyonaga バレエと共に』(KAP助成事業)

9月23日 オープニングイベント「Kochi Music Wave」(四万十市)

9月25日 オープニングイベント「Kochi Music Wave」(北川村)

10月17日 『トゥーレ・サンダール「Unexpected」写真展』(KAP助成事業)※中止

10月18日 第50回高知県文芸賞審査会(高知県立美術館・2階会議室等)

※10月25日迄(内、5日間)

10月29日 高知県芸術祭プレゼンツ「芸術鑑賞会in歴民～夜は星空シネマ～」※10月30日迄

10月30日 『天然写真家と行く「室戸ジオ写真集名場面」魅力再発見!バス巡り撮影会』(KAP助成事業)

『土佐山田・あーとリンク vol.1』(KAP助成事業)※11月14日迄

10月31日 『市川みどり マリンバコンサート』(KAP助成事業)

11月 6日 『いしはら音楽祭～紅葉彩る三宝山地福寺コンサート～』(KAP助成事業)

11月 7日 『幡多文化祭り2021』(KAP助成事業)

11月13日 『Ukulele good meeting (ウクレレ・グッド・ミーティング)』(KAP助成事業)※11月14日迄

12月 4日 『松村凜士郎ピアノコンサート「未来へ」&福祉の町づくりシンポジウム』(KAP助成事業)

『細川貴司演出・出演による出演者公募企画「わが町」』(KAP助成事業)※12月5日迄

12月10日 『百年後に残したい魚梁瀬森林鉄道百枚の写真展』(KAP助成事業)※12月12日迄

12月11日 『その次の季節高知県被曝者の肖像、遠洋漁業の記憶2021』(KAP助成事業)※12月12日迄

12月12日 第50回高知県文芸賞表彰式(高知県立文学館ホール)

第71回高知県芸術祭閉幕

令和4年 書面開催 助成事業「KOCHI ART PROJECTS 2021」事業報告会

3月29日 第3回高知県芸術祭執行委員会(高知県立美術館・2階会議室)
(予定)

注) KAP … KOCHI ART PROJECTS



申請案内	
令和3年度第71回高知県芸術祭 参加団体募集のご案内	
高知家の力を誇る「高知県芸術祭」多くの方のご協力により、今まで開催されました。今年も県内各地で活動されています。文化芸術活動のための委嘱を実現します。	
応募方法	
提出する資料を記載するため、書類提出用紙にて提出して下さい。 提出料金: 1冊1,000円(税込)、複数冊提出する場合は1冊につき1,000円(税込)を提出して下さい。	
応募の締め切り	令和3年8月25日(火) 当日締め切り
お問い合わせ	令和3年7月7日(水) 当日締め切り
申込についての留意事項	申込についての留意事項等、公式ガイドブックや開催規則記入時の注意点をご確認ください。
開催期間	令和3年9月11日(土)～12月12日(日)
主 催	高知県・公益財団法人高知県文化財団
主 管	高知県芸術祭執行委員会
連絡先	〒781-8123 高知市若狭町三丁目三番地 TEL: 088-866-8013 FAX: 088-866-8008 E-mail: gogen-seisaku-kochi@kochi.or.jp

助成事業「KOCHI ART PROJECTS 2021」

令和3年度 第71回高知県芸術祭助成事業

KOCHI ART PROJECTS — 高知アートプロジェクト — 2021

申請要項

対象となる活動

令和3年度高知県芸術祭開催期間中に実施されるもの

開催期間：令和3年9月11日(土)～12月12日(日)

○営利、宣伝、特定の政治又は宗教活動を目的としないもの

※事前の準備等に係る費用も助成の対象となります。

※個人でも団体(NPO・実行委員会等)でも申請いただけます。

対象事業者

高知県内に事務所または活動拠点を有し、文化芸術活動を行う団体、個人が対象です。(県、市町村、県からの出資を受けている法人等を除く。)

審査項目

○創造性：新たな視点や他分野・異業種との協働など事業内容に創意工夫があり魅力的な付加価値がみられるか。

○地域性：地域の課題解決に向け、地域住民(組織等)と連携するなど地域への貢献や地域の活性化に繋がる計画がみられるか。

○持続性：一過性のイベントではなく、将来のビジョンや長期的展望がみられるか。

○波及性：県民や団体等に幅広く情報発信を行なうなど、事業を通じて人々の交流を促進する計画がみられるか。

○実現性：事業実施に向けて具体的な事業計画がみられるか。また、申請書等の提出書類の不備がないか。

助成内容

助成：1事業あたり上限額30万円

※少額(10万円程度)での申請も可能です。

※審査会にて、提出された申請内容と申請額を勘案し助成額を決定いたします。

※過去に助成を受けたことのある団体も応募できます。

本助成事業は、県内の文化芸術活動に関わる団体等の裾野を広げるこことを主な目的としており、過去に3回以上助成を受けたことのある団体については、不採択となる可能性もございます。ご了承ください。

「KOCHI ART PROJECTS 2021」に関する問い合わせ先

TEL.088-866-8013

FAX. 088-866-8008 【受付時間 平日9時～17時】

✉ k_geijyutsu-sai@kochi-bunkazaidan.or.jp

[地域×アート]をコンセプトに高知県内で開催される文化芸術活動に助成等の支援を行います。

助成条件

- ◎広報物等に指定クレジットを必ず記載すること。
(記載のない場合は助成交付を取り消す場合があります。)
※指定クレジットは、芸術祭公式HPからダウンロードできます。
- ◎高知県芸術祭執行委員会事務局が作成する広報物等への原稿作成協力ができること。
- ◎明確な会計経理を実施し、収支及び事業実施の証拠書類を保管のうえ、指示があった場合にはすぐに提出できること。
※助成団体については、領収書等を含め収支の詳細について確認をいたします。
- ◎指定の様式により実施報告書を提出すること。(事業終了後1ヶ月以内)
※採択された事業は高知県芸術祭執行委員会等が視察します。
- ◎後日開催予定の事業実施報告会に必ず参加すること。
(令和4年1月23日(日)開催予定)
※報告会参加に伴う旅費等の費用は各自ご負担ください。

申請方法

申請期間内に、規定の申請書様式(第1号～3号)に必要事項を記入し、高知県芸術祭執行委員会事務局まで持参、もしくは郵送にてご提出ください。
※申請に際しましては、助成金申請の手引きをご参照ください。芸術祭公式HPからご確認いただけます。
※申請書様式は、芸術祭公式HPからもダウンロードできます。
※申請書様式を送付希望の方は、下記問い合わせ先までご依頼ください。
※申請後、電話等によるヒアリング、追加資料の提出等を求める場合があります。
※過去採択団体の実施報告等は芸術祭公式HPに記載しております。申請にあたってご参照ください。

申請締切

令和3年5月31日(月) ※当日必着
(持参の場合は、17時まで)

選考方法

書類選考による一次審査を行い、追って二次審査会にて代表者等の出席のもとプレゼンテーションを行っていただき選定します。
[令和3年6月26日(土)開催予定]
結果は二次審査会後、7月上旬までに全ての申請団体または個人に郵送にてお知らせします。※一次審査のみで採択になる場合もあります。

助成金の交付

所定の請求書を受理した後、2週間以内に指定口座にお振込みします。
※助成金の交付の目的を達成するため必要があると認めた場合は、助成金の2分の1を超えない範囲で概算払も可能です。

申請書等郵送先

〒781-8123 高知市高須353-2 (公財)高知県文化財団内
高知県芸術祭執行委員会事務局 宛



beyond
2020

選考結果

18団体・18事業応募、15団体・15事業選定 ※内、3事業中止(1事業は助成金支給)

実施報告

※原則として、事業終了後に提出された実施報告書をもとにしています。
※中止事業(助成なし)は除きます。
※順番は、公式ガイドブック掲載順です。

土佐塩の道アニメ制作プロジェクト

団体名：土佐塩の道保存会

開催期間：令和3年9月1日(水)～12月31日(金)

会場名：香美市物部町から香南市赤岡町に至る「塩の道」

入場者数：テレビ放映、DVD作成



事業の内容

土佐塩の道30kmの途中にある昔話と、古道の名所を映像化して「土佐のむかし話」で放映。放映後DVD化し教育関係や観光分野に配布して塩の道のPRツールとして活用もらう。「塩の道」を広く発信することと、中学生が自らアニメ制作に関わることで、生徒の心に「故郷愛」を育む。

成果・反響

思った以上に、思いのこもった作品となった。生徒たちが自分たちの故郷の「塩の道」に対して愛情と使命感と自信を持てるようになった。

助成を受けたことによってできたこと

「アニメを作りたい」という思いが実現して、映像化されてテレビの番組で放映されて高知県下に発信できた。
(助成額:30万円)

なはり古民家・廃校Art&Live2021

団体名：なはり浦の会

開催期間：※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止

※中止決定までの準備等に要した費用を助成

事業の内容

町内の古民家と廃校を会場に、約2週間アートイベントを開催。現代アート作家20名の現代アート展覧会、出展作家による小中学生・一般対象のワークショップ、アートクラフト展、ライブ等を企画していたが、新型コロナウイルスの感染者が爆発的に増えた為に中止とする。

成果・反響

2020年は新型コロナウイルス感染症が拡大した為に、同イベントは企画さえ出来なかったが、本年は十分な対策を取り、開催できる体制を整え企画・準備をしていた。しかし、オリンピック開催に伴う感染拡大により、実施直前に新型コロナウイルス感染が爆発的に広がり、想像を超えた状況となった為に中止とした。

延期も考えていたが、地元住民の感情や、開催に伴う準備や段取りなどが難しく、やむなく今年度の開催は中止とした。

助成を受けたことによってできたこと

これまでの開催でも多くの来場者に楽しんでもらえたが、今回は廃校となった小学校を新たに会場に加え、更に発展し

たイベントが開催できる予定だった。

(助成額:30万円)



(ワークショップ準備の様子)

ピアニスト♪Momoko Toyonaga バレエと共に

団体名: 豊永桃子を応援する会

開催期間: 令和3年9月22日(水)

会場名: 高知県立県民文化ホール・オレンジホール(高知市本町4-3-30)

入場者数: 600人



事業の内容

ピアニスト豊永桃子、実弟夫婦バレエダンサー豊永太優・今井沙耶、シンガーソングライターう~み氏による「ピアノ、バレエ、歌」による豪華なステージでした。当初、1階のみでの集客を予定しておりましたが、まん延防止等重点措置解除後、コロナ感染者の減り、チケットの売れゆきも伸び、2階席も開けました。コロナ感染対策は予定通り、徹底して行い、1ヵ月経過した現在も感染者の報告はありません。

成果・反響

«アンケートより一部抜粋»

- ・桃ちゃんワールドに引き込まれました。まるで情景が浮かぶような音色すごかったです。桃ちゃんのピアノ、う~みさんの思いのこもった歌、太優さんご夫妻の気品あふれるバレエ、何と幸せな時間をありがとうございました。
- ・ピアノの音色とバレエの世界がピッタリあってとても素敵なステージでした。優しさがあふれていました。コロナでしんどい事もたくさんありますが、今日は、希望と勇気をいただきました。

助成を受けたことによってできたこと

«一部抜粋»

・公式ガイドブックにチラシ等詳細を載せていただき、実行委員会一同感謝の気持ちでいっぱいです。幅広く県民の皆様にお知らせいただきましたことによりまして、問い合わせも多くいただきました。

・ピアノ演奏とクラシックバレエを同時開催するにあたりましては、特別な費用がかかります。バレエ披露中のアーティストの衝撃を和らげるために、床全体に敷くクッションのような物の費用、ピアノの下に敷く反響板、バレエを一層引き立てる音響・照明、バレエ披露中のピアノ後方移動の入件費、等、実行額は予算額よりはるかに超えましたが、助成金を交付して頂けたことによってすべて実行できました。

(助成額:30万円)



天然写真家と行く「室戸ジオ写真集名場面」魅力再発見!バス巡り撮影会

団体名: 万美デザイン室

開催期間: 令和3年10月30日(土)

会場名: 写真展「シレストむろと」→室戸ジオ海岸周辺→写真展・講評「ニューサンパレスむろと」

入場者数: 16人

事業の内容

室戸ジオパークの写真集撮影をした天然写真家 前田博史(ハクシ)氏の案内で写真集をガイドブック(パンフ)に名場面をバスで巡る撮影会です。途中、写真集よりピックアップ作品を展示した写真展会場に立ち寄り、鑑賞とマップを用いた名場面解説もあります。最後に会議室にて当日参加者の撮影した作品の講評も行います。

成果・反響

前田氏の写真教室に初めて参加される方は、「次は何?次はどこ?」と、全てがわくわくドキドキの連続だったとのこと。自分の作品を発表したりすることも今迄に無い経験で、「同じ場所と時間のはず」の他の作品に驚かれたり。何度か参加された方々は経験のあるスケジュールでしたが、初めての方々の目の付け所のフレッシュな感性に刺激を受けた様でした。

助成を受けたことによってできたこと

過去15年くらい写真教室を開催していますが、いつか観光バスで旅行気分で大勢で開催してみたいと思っていたことが実現できたことは何より。贅沢に室戸ジオパークの写真集をガイドブックに出来たことや、バスならではの名場面巡りに感動を覚えました。またいつかコロナの影響が無くなつて本当のツアーの様な写真展・写真教室をさせて頂けることを願っています。

(助成額:30万円)



土佐山田・あーとリンクvol.1

団体名: 土佐山田・あーとリンク実行委員会

開催期間: 令和3年10月30日(土)~11月14日(日)

会場名: 【中村達志展 在宅樂園—おうちでパラダイス】

ギャラリー樹下の舎(香美市土佐山田町東本町5-2-11)

【大場真美展—こころの在りか—】

かふえ&ぎやらりーぐらんま(香美市土佐山田町東本町1-4-4)

【市川雅彦展—ここに在るということ—】

香美市立美術館(香美市土佐山田町262-1)

入場者数: 431人



事業の内容

アートを通じた地域活性を目指して発足した「土佐山田・あーとリンク」。第一弾となる本事業では、香美市立美術館で開催される「市川雅彦展」に合わせ、土佐山田町内二つのギャラリーにて県内作家による展示を同時開催し、「日本画」をテーマに、三つのアート施設を結びました。各施設を巡回する仕掛けとして、まち歩きマップの作成・景品付きスタンプラリー・協力カフェによるコラボメニュー提供などを企画し、まちを楽しみながらアートに触れる機会を創出しました。また、10/16-11/14に関連企画「まちじゅうおでかけ図書館」も開催し、期間中町を盛り上げることができました。

成果・反響

コロナの流行がようやく落ち着いた時期だったこともあり、予想を上回る多くの方に参加いただきました。アンケートも概ね好評で、またやってほしいという声を多くいただきました。

助成を受けたことによってできたこと

今回の助成金によって、以前から構想していた町内のアート施設を巡る企画が実現できました。まちあるきマップ付パンフレットの作成により、企画意図通りにまちを楽しんでもらうことができました。3会場を巡るスタンプラリーの景品も好評で、約6割の方に参加していただきました。

(助成額:30万円)

**市川みどり マリンバコンサート**

団体名:すくも音楽祭実行委員会

開催期間:令和3年10月31日(日)

会場名:宿毛まちのえき林邸(宿毛市中央3丁目1-3)

入場者数:32人

事業の内容

第一回目のすくも音楽祭開催の際に大変なご助力を頂いた市川みどりさんをお招きして、宿毛市を代表する歴史的建造物である林邸にて、マリンバコンサートを開催しました。

成果・反響

今回の公演では、32名お越し頂いたお客様から24通のアンケートを回収でき、その全てから大変良かったなどの好評を頂戴する事が出来ました。林邸のスタッフさん達からも非常に喜んで頂けて、今後、別の公演の開催も検討していきたいと思います。

助成を受けたことによってできたこと

コロナ禍のため、どうしても入場制限を設けざるをえず、チケット収入で経費を貯め事が非常に困難であったため、今回助成を頂けたおかげでコンサートが開催でき、そのおかげで地元の方々に喜ばれると共に、宿毛という街の魅力発信にもなったのではないかと思います。

(助成額:20万円)

**いしはら音楽祭～紅葉彩る三宝山地福寺コンサート～**

団体名:いしはらの里協議会

開催期間:令和3年11月6日(土)

会場名:三宝山地福寺(土佐郡土佐町西石原1115)

入場者数:49人

事業の内容

土佐町石原地域を舞台に文化芸術による地域活性化を目的とした音楽祭を実施。昨年度同様、地域から愛着がある三宝山地福寺を会場に四国唯一のプロオーケストラ・瀬戸フィルハーモニー交響団による金管五重奏や土佐町在住のジャズピアニスト・鈴木琴栄さんを招聘し開催。音楽と地域、紅葉含めた会場の雰囲気の3つが合わさった音楽イベントとなった。

成果・反響

- ・来場者からは、「良い演奏が聴けて良かった」や「会場の紅葉が綺麗だった」などの声があり、演奏水準のほか会場の雰囲気も好印象であった感じがある。しかし、「会場の気温が寒かった」という声もあり、チラシ等での防寒の呼びかけを今後の反省としたい。
- ・サテライト会場は、「イベント会場と比べて近場にあり来やすい」という声もあり、今後発展の余地があるのではないかと思った。

助成を受けたことによってできたこと

助成を受けたことで、昨年度に引き続き、プロによる質の高い演奏に触れる機会を作ることができたとともに、高知新聞やSNS等で周知することにより、当地域を知ってもらうなど今後の交流のきっかけになったのではと思う。

(助成額:30万円)

**幡多文化祭り2021**

団体名:南十字星

開催期間:令和3年11月7日(日)

会場名:不破八幡宮(四万十市不破1392)

入場者数:100人

**事業の内容**

幡多地区の文化活動団体のコラボ企画。南十字星の生バンド歌謡ショーに、琴演奏、ちんどん踊り、日本舞踊、どじょうすべいの演舞に加えてマルシェグループによる販売、炭オブジェ、陶芸品の展示販売を実施しました。

成果・反響

コロナ状況で、より安全な野外でイベントができた事が一番の成果で定期的に行われているマルシェと同時開催でき、売り上げも大きかったと聞きました。八幡宮としても久しぶりにぎわいで、毎年2回位やってほしいとの話も頂きました。発表の場がこの1~2年無かった参加団体も喜んでいました。

助成を受けたことによってできたこと

これまでの歌謡ショーは、予算確保のため、少時間参加の歌い手さんや、協力参加をお願いした文化団体に出資をお願いして成り立っていたのですが、助成金を受けたことで、南十字星の自己負担金で実施できたので、歌い手さんの負担なく参加できてよかったです。

(助成額:20万円)



百年後に残したい魚梁瀬森林鉄道百枚の写真展

団体名:中芸地区森林鉄道遺産を保存・活用する会

開催期間:令和3年12月10日(金)~12月12日(日)

会場名:馬路村集会センターうまなび(安芸郡馬路村大字馬路443)

入場者数:180人

事業の内容

予定通り3日間(9:00~17:00)にわたり写真展を開催した。展示は、写真:[今回の展示用に制作したA3サイズ103枚、A1サイズ5枚]のほか、[伐採用ノコギリの写真(山田英忠氏提供)]、動画:[青木英雄氏撮影画像のスライドショーを会場備え付けプロジェクターで映写]、森林鉄道時代の道具:[ナタ、ノコギリ等(山田英忠氏、矢田光央氏提供)]で構成した。トークイベントは、兵庫県から森林鉄道研究家の舛本成行氏を迎えて予定通り開催した。保存会会員数名と舛本氏は、3日間会場に常駐し、来場者への展示解説を担当した。

成果・反響

魚梁瀬森林鉄道がモチーフとなったこれまでに知られていない写真を紹介する機会となり、来場者に史料としての重要性を伝えることができた。今後森林鉄道の写真アーカイブス構築につながる問題意識の共有が広くなされた。また来場者から貴重な情報がもたらされた。トークイベントには、山形、東京、兵庫から10名近い参加者があり、今後の交流に向けたきっかけとなった。

助成を受けたことによってできたこと

森林鉄道研究家・舛本成行氏(兵庫県在住)をお招きしたトークイベントを実現することができ、さらに展示期間中の展示解説をお願いすることができた。トークイベントは大盛況であり、大きな成果をあげたが、無料開催を可能にするためには、助成金が必要であった。

(助成額:29万4千659円)



事業の内容

昨年から継続している映画「その次の季節」プロジェクト。1954年マーシャル諸島ビキニ環礁における米国の水爆実験によって発生した放射能は、当時近隣海域にいた日本の海船に降り注ぎ、広島・長崎に次ぐ新たな被曝者を生みました。本作は高知県在住の被曝者やその遺族らの証言映像で構成。昨年は主に幡多地域で撮影、本年は室戸を主な撮影地としてちりへっぽなど地域に受け継がれる伝統などを含めて新たな作品として制作、上映を行いました。

成果・反響

- ・室戸という土地についてのカットが多く民俗学的な観点もふくめて前作にくらべわかりやすかった。
- ・語られることのなかった沈黙の歴史。家族や町を守るために自分が見たのは核爆発ではなく、虹だと語る老人の独白が象徴的。
- ・小学校の時、雨が降ったら放射能の話になったが普通の話として理解していた。
- ・毎日スーパーですれ違う人が映像の中で話していて不思議な感じがした。

助成を受けたことによってできたこと

上映会の際、上映の際、コロナ感染対策の徹底。

撮影の長期化。

音楽制作。

(助成額:20万円)



その次の季節 高知県被曝者の肖像、遠洋漁業の記憶2021

団体名:Empty space

開催期間:令和3年12月11日(土)・12日(日)

会場名:①高知市立自由民権記念館(高知市桟橋通4丁目14-3)

②室戸市保健福祉センターやすらぎ(室戸市領家87)

入場者数:①15人 ②5人

事業報告会

令和4年1月23日(日)に予定をしていた事業報告会は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止となり、書面での報告となりました。

第50回高知県文芸賞



募集要項

募集部門

短編小説（1人1編）／詩（1人1編）／短歌（1人3首以内）
俳句（1人5句以内）／川柳（1人5句以内）
＊（）内は応募できる作品数

作品送付先

※郵送のみ・メール不可

〒781-8123 高知市高須 353-2

（公財）高知県文化財団内

「高知県芸術祭執行委員会事務局」あて

締切日

令和3年9月30日（木）当日必着



応募条件

未発表作品であること。応募者は高知県在住者に限ります。

*私的な会や学習会で発表した作品、メンバー内での回覧、資料とするための目的で活字化した作品は「未発表」とみなします。

*その他、上記の条件等に則り、事務局が判断する場合もありますのでご了承ください。

*入選作品集等に入選作品を掲載することについて許可を頂くことを条件とします。

作品への記載事項

①部門名 ②氏名（フリガナ）※ペンネームご使用の場合は併記 ③住所 ④電話番号 ⑤年齢を必ず明記してください。

*記載場所等は部門ごとに異なります。（下記表参照）

*鉛筆またはシャープペンシルの場合は、HB以上で濃くはっきり書いてください。

部門ごとの注意事項

部門	記載方法・注意事項
短編小説	<ul style="list-style-type: none"> ■作品本文は400字詰原稿用紙10枚。 ■パソコンの場合、20字×20行で設定してください。 ■必ず、作品本文にページ番号をふってください。ホッチキ留めは不要。 <ul style="list-style-type: none"> ・1枚目：タイトルを明記 ・2枚目～11枚目：作品本文 ・12枚目：部門名・氏名・住所・電話番号・年齢を明記。
詩	<ul style="list-style-type: none"> ■作品本編は400字詰原稿用紙2枚、37行以内。 ・1枚目：1行目上方に部門・作品名、2行目下方に氏名を明記。 (3行目はあけて)4行目から作品本文を書き始めてください。 ・3枚目：住所・電話番号・年齢を明記。
短歌・俳句・川柳	<ul style="list-style-type: none"> ■通常はがきを使用してください。 *学校から、まとめて応募の場合は、はがきサイズの用紙へ記入しても可。 その際、ご担当教諭名を封筒に記入してください。 ■全部門とも自由題。作品は楷書・タテ書きで書いてください。 ・はがき表面に部門名を必ず記入してください。 ・氏名・住所・電話番号・年齢は作品末尾に記入してください。

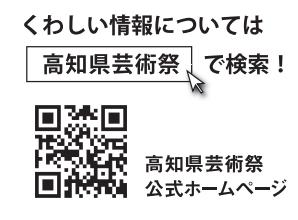
発表について

①入選者名は11月上旬、入選作品の全文は11月中旬～下旬頃、高知県芸術祭公式ホームページ上でそれぞれ発表予定です。

②入選作品は「高知県文芸賞入選作品集」（12月中旬発行予定）に掲載します。

③文芸賞および文芸奨励賞受賞の方は、表彰式において表彰状と副賞が授与されます。佳作受賞者には表彰状が授与されます（郵送予定）。

※表彰式：12月12日（日）高知県立文学館ホールにて開催（予定）



応募状況と入選者数

	応募総数	応募人数	文芸賞	文芸奨励賞	佳作
短編小説	38編	38人	1	2	1
詩	50編	50人	1	5	5
短歌	467首	274人	1	5	5
俳句	687句	193人	1	5	11
川柳	601句	161人	1	5	10
合計	1843作品	716人	5	22	32

表彰式

開催日：令和3年12月12日（日）

会場：高知県立文学館ホール

※表彰式への出席は、文芸賞・文芸奨励賞受賞者

高知県文芸賞 表彰式



副賞

文芸賞 表彰状、VJAギフトカード、

竹虎（竹ペーパーナイフ、レターセット、ハガキ）

文芸奨励賞 表彰状、VJAギフトカード、

竹虎（竹ペーパーナイフ、レターセット）

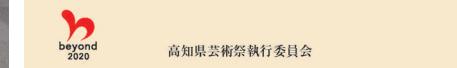
佳作 表彰状、VJAギフトカード



令和3年度 第71回高知県芸術祭
第50回高知県文芸賞
入選作品集



島崎昇江（宍喰園）、高知県立美術館寄託



beyond
2020

高知県芸術祭執行委員会

文芸賞審査員

短編小説	杉本 雅史
	米沢 朝子
	若江 克己
詩	植田 紀子
	橋田 憲明
	味元 昭次
俳句	小笠原 望
	清水 かおり
	川柳

詩	小松 弘愛
	長尾 軫
	林 嗣夫
俳句	植田 紀子
	橋田 憲明
	味元 昭次
川柳	小笠原 望
	清水 かおり
	川柳

短歌	梶田 順子
	中野 百世

※五十音順、敬称略

第50回高知県文芸賞 入選作品一覧

部門	賞	市町村	氏名	題名(ただし、短歌、俳句、川柳は作品)
短編小説	文芸賞	香美市	山崎 静香	遺影
	文芸奨励賞	南国市	宮崎 圭輔	正午の人々
		南国市	安藝友知史	臆病者の誓い
詩	佳作	高岡郡佐川町	片岡 裕	虎杖(いたどり)の花
	文芸賞	高知市	田村 乙女	顔
		高知市	都築 悅子	椅子の存在
	文芸奨励賞	四万十市	小笠原 純	孤独の風景
		高知市	前田 高昌	ありがとう
		土佐郡土佐町	矢野ゆかり	望月ノ光
		南国市	田中ビリー	人間
短歌	佳作	土佐市	石川 志津	紅葉の手
		高知市	大野 仁志	ガイド
		土佐市	奥村 真眉	日ごとの願い
	文芸賞	高知市	伊藤 美砂	日雇いの歌
		高知市	千里 日月	一期一会
		多田真理子	野戦病院を君は知らじな易易と口にするまじコロナと言えど	
	文芸奨励賞	高知大学教育学部附属中学校二年	中屋 優菜	窓側の気持ちいい席ちゃくちゃくと日焼けしていく私の右腕
俳句		高知市	梶原 和歌	コロナ禍に有期雇用で失職し職安急ぐ子の背に若葉
		土佐市立高岡第一小学校六年	藤田あかり	チューリップ家族そろってならんまるまるで私の家族のように
		香美市	公文 正子	穂を孕む稻田吹く風ふところに朝露著き畦草を刈る
		高岡郡中土佐町	川渕 淳三	核禁止条約なぜに署名せぬ世界にひとつの被爆国日本
	佳作	土佐清水市	山下 昭文	始発から終点までのバスに乗り海の見ゆればネクタイ外す
		高岡郡佐川町	うちだゆみ	ありがとう蒼き世界にママの名を胸に貼られてみどり児眠る
		清和女子中学校二年	佐野 美麗	久しづり外出できたその理由はワクチン接種一回目だけ
川柳		高知大学教育学部附属中学校二年	山本 莲緒	いわし雲わた雲こめ雲かみなり雲「ん?こめ雲?」お腹が空いた
	文芸賞	土佐市	池田 育子	ガラス越しの面会時間十五分マスクを外し義母に手を振る
		南国市	中村 竹子	受験期の子は深海の魚となる
	文芸奨励賞	室戸市	山本 千秋	柿の木は残すやうにと生身魂
		高知県立高知南中学校三年	植木 穂花	宿題が終わらないよと泣く風鈴
		高知市	浜田 節	出征の兄は十七木の実降る
		高知市	大窪 雅子	鷹渡るるをりをり高き礁波
佳作		高知市	島崎 有造	花びらは日のすべり台福寿草
		高知市	古田 彩香	暁(あかつき)の闇の深さへ蟬生まる
		土佐市立高岡第一小学校六年	岡田 瑞奏	スイスイスイにんじゃみたいなあめんぼう
		土佐市立高岡第一小学校六年	中脇 柚羽	春風が背中をポンと新学期
		高知市	千里 日月	蜻蛉の目に盧遮那仏盧遮那仏
		須崎市	柴口 美紀	一筋のけもの道より秋の風
		安芸市	山崎 葉	蓮開く音のけはひや考(ちち)の息
川柳		香南市	乾 真紀子	祝ごとと言ふでもなくて栗の飯
		高知市立春野中学校三年	太田 永吉	応援で友と思いを紡ぐ夏
		高岡郡四万十町	中森 鶴子	病葉の葉のページ読み返す
		高知市	西込 とき	又一人離農の草を刈ってをり
		高知市	栗坂 海馬	土佐湾の長汀光る良夜かな
	文芸賞	高知市	大野 充彦	シニアカー少年兵は美しい
		高知市	吉尾 光生	飽食の国に生まれて火の匂い
佳作	文芸奨励賞	南国市	井上 志津	枝豆や低い目線のまで行く
		香美市	森本 幸美	立ち枯れの父を私は笑わない
		高知市	富士田三郎	鉛筆と同じ私はB(ビー)の芯
		土佐市立高岡第一小学校五年	森口 咲空	ひまわりはおひさまだとみなきりつ
		吾川郡いの町	岡林 裕子	トゲひとつ抜きたい午後の五月闇
		高知市	古田 彩香	常道(じょうどう)をはみだしてからひかりだす
		高知市	渡辺 健康	ほどほどに五欲の虫を飼いならす
川柳		高知市	北川 鉄男	人は皆漂流物として生きる
		南国市	山崎 光子	逢いたくて少女は鏡を鏡い馴らす
		南国市	垣内 伸	大河にはまだまだ遠い森の中
		高知県立日高特別支援学校高知みづき分校	大坂 城	さびたねじ水をかけてもかたいま
		土佐市立高岡第一小学校六年	門田 彩愛	冬の風そっちじゃないと声がする
		土佐市立高岡第一小学校五年	松本 征慈	夜の海月をぬすんだ大どろぼう
		高知県立高知南中学校三年	伊勢本志音	ぬかづけの中に野菜も0点も

オープニングイベント「Kochi Music Wave」

令和3年度のオープニングイベントは、県内各所で県内在住アーティストによる小規模演奏会を開催することとなりました。

会場は、高知市の『こうち旅広場』、四万十市の『Shimanto+Terraceはれのば』、北川村の『モネの庭』の3会場です。

イベント開催は、どうしても中心部に集まりがちですが、今回はコロナ禍ということもあり、より多くの県民の皆様に身近に文化芸術を楽しんでいただこうということで広域(中部・西部・東部)で開催することといたしました。

多彩な出演者が集結!
出演者は、NPO法人こうち音の文化振興会の
プレイヤー会員の方々です。

The poster for Kochi Music Wave includes the following information:

- Kochi Music Wave** (Main title)
- 観覧無料** (Free admission)
- 令和3年度 第71回高知県芸術祭 オープニングイベント** (2021 High Kochi Art Festival Opening Event)
- 会場** (Venue): 高知市 こうち旅広場 (イベントステージ) (Kochi Travel Plaza (Event Stage)), 四万十市 Shimanto+Terrace はれのば (四万十市天神橋アーケード内) (Shimanto+Terrace Harenoba (Inside Tenjinbashi Arcade)), 北川村 モネの庭 (ギャラリーベル横前展望デッキ) (Monet's Garden (Gallery Bell Forecourt Observation Deck)).
- 日程** (Schedule):
 - 9月11日(土) 11時30分～12時30分 (Kochi Travel Plaza (Event Stage))
 - 9月23日(木) 11時30分～12時30分 (Shimanto+Terrace はれのば (四万十市天神橋アーケード内))
 - 9月25日(土) 11時30分～12時30分 (北川村 モネの庭 (ギャラリーベル横前展望デッキ))
- 出演アーティスト** (Performers):
 - TAPA (タップ)
 - 高井文実 (ピアノ)
 - KENGO (ボーカル)
 - 宇佐徳千鶴 (ギター)
 - 梅原千鶴 (ソプラノ)
 - 大村一郎 (ベース)
 - 浜田裕介 (ギター)
 - ~ KOTONE ~ (歌)
 - 榎野志麻 (アコディオン)
 - KYAS (クレレ)
 - 北村実実 (ピアノ)
 - 花井実 (フルート)
 - 浜田裕介 (ギター)
 - 大日真希 (ピアノ)
 - 花井実 (アコディオン)
 - 花井実 (フラージアン・バッカッション)
 - 堺内征 (ギター)
 - 山地高 (サックス)
 - 森本千晶 (ボーカル)
- Schedule** (スケジュール):
 - 9月11日 (土) 11時30分～12時30分 (Kochi Travel Plaza (Event Stage))
 - 9月23日 (木) 11時30分～12時30分 (Shimanto+Terrace はれのば (四万十市天神橋アーケード内))
 - 9月25日 (土) 11時30分～12時30分 (北川村 モネの庭 (ギャラリーベル横前展望デッキ))
- 問い合わせ** (Contact):
 - 高知県芸術祭実行委員会事務局 (高知県文化財団内)
 - TEL: 088-866-1000
 - MAIL: <http://www.kochi-art.com/>
 - 主催: 高知県・(公財)高知県文化財団
 - 主管: 高知県芸術祭実行委員会
 - 協力: NPO法人こうち音の文化振興会
- QR Codes** (QRコード):
 - HP:
 - Facebook:
 - Twitter:

しかし、開催を目前に控えた8月末頃、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染者が増加し、高知県内へも「まん延防止等重点措置」が発令されることに…。

その影響から、芸術祭開幕日である9月11日に開催予定だった『こうち旅広場(高知市公演)』は中止を余儀なくされました。

「まん延防止等重点措置」も解除されたことから、9月23日『Shimanto+Terraceはれのば(四万十市)』、9月25日『モネの庭(北川村)』公演は予定通り開催することとなりました。

《Shimanto+Terraceはれのば(四万十市)公演の様子》



筒井啓文(シンガーソングライター)

TAPA(タップダンス)・山地高(サックス)
大村太一郎(ベース)・北村真実(ピアノ)

《モネの庭(北川村)公演の様子》



和waraku楽(邦楽)



KYAS(ウクレレ) & 坂野志麻(アコーディオン)

両公演ともに、天候に恵まれ晴天のもと、イベントを開催することができました。コロナ禍ではありますが、少しでも県民の皆様が文化芸術に触れることができる機会を提供できたのではないかと思います。

県内には多くの素晴らしいアーティストの方々がいらっしゃいます。このような地元でご活躍されているアーティストの皆様がもっと多くの方々に知りていただけるよう、引き続き活動の場の提供等にて支援して参りたいと思います。

イベント開催についてご協力いただきました、NPO法人こうち音の文化振興会様を始め、会場をご提供くださいました、四万十にぎわい商店(株)様、(株)きたがわジャルダン様、本当にありがとうございました。

(文責:政岡知実)

高知県芸術祭プレゼンツ「芸術鑑賞会in歴民～夜は星空シネマ～」



令和3年10月29日(金)、30日(土)の2日間、高知県立歴史民俗資料館の中庭を会場に高知県芸術祭プレゼンツ「芸術鑑賞会in歴民～夜は星空シネマ～」を開催いたしました。当初の計画では、芸術祭のメインイベントとして11月に「中四国文化の集い」の開催が予定されておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて中止となった為、今回のイベントは急遽代替イベントとして考案されたものでした。

終わりの見えないコロナ禍の中、多くの文化芸術イベントが中止や延期となり、県外へもなかなか足を運ぶことができない今、少しでも県民の皆様に文化芸術を感じる機会を創出できればという思いから企画を検討しました。コロナ感染の状況がまったく読めなかつた為、もし感染状況が悪くなつたとしても、来場者が安心できるよう、会場を屋外とし密を避けることのできる会場作りを行うこととしました。

会場の候補はいくつかありましたが、高知県立歴史民俗資料館の中庭が十分な広さである上に、とても良い雰囲気であるところに注目し、会場に決定しました。イベント内容は、高知県内でご活躍されているアーティストによるパフォーマンスと映画上映会とし、出演アーティストは、四万十町在住のサーカスアーティスト松葉川健一氏と高知市在住のヴァイオリニスト須賀麻里江氏に決定しました。上映映画は、芸術の秋にはぴったりの作品であるミュージカル映画の名作「レ・ミゼラブル」としました。

観覧者の募集は、県内に広く行い、高知新聞へ案内記事も掲載いただきました。多数のご応募をいただいたのですが、会場が密な状態となることを避ける為、通常より定員を少なくしたので、ご希望いただいたすべての方にご参加いただく事ができず残念でした。

10月に入ると県内のコロナ感染者も減少傾向となつたことから、無事イベントを開催することができました。公演1日目である10月29日(金)は、晴天ではあったものの、朝からの強風で開催が心配されるほどでした。風情報とにらめっこをしながらの開催でしたが、出演アーティストのお二人は、さすがのプロ魂で素晴らしいパフォーマンスをご披露くださいました。観覧者の皆様も強風と気温低下といった厳しい状況の中、多

数の方が最後までご参加くださいました。実状況と映画の内容が重なったのか、映画終了後には自然と拍手が起り、記憶に残る1日になりました。公演2日目の10月30日(土)は、前日と打って変わって、風もなく気温もさほど下がらなかった為、快適な状況でイベントを実施することができました。この日は、夜に天候の変化が心配されましたが、終了まで雨が降ることもなく、無事終了することができました。



サーカスアーティストの松葉川健一氏は、ハットとボールを使ったジャグリングや、LEDを使った幻想的なパフォーマンスをご披露くださいました。ヴァイオリニストの須賀麻里江氏は、上映映画の舞台であるフランスにまつわるクラシック音楽をはじめ、劇中歌のメドレーもご披露ください、映画鑑賞への期待感を高めてくださいました。お二人とも、間でトークを挟むなどし、お客様とコミュニケーションを図り、会場の雰囲気をより良いものへとしてくださいました。

映画上映は、映画館さながらの大きなスクリーンへ映し出されるダイナミックな映像と音楽により、作品の世界へ自分も入ったような気分になるようでした。観覧者の皆さんも同じように感じてくださいたら嬉しく思います。



今回、高知県芸術祭としては初めて夜間屋外イベントを開催しましたが、思っていた以上に、とても素敵なおイベントとなり、新しいイベントの実施体制も構築できたのではないかと思います。

まだまだコロナ感染症の状況がどうなるかわかりませんが、このまま状況が好転していくことを願います。そして、来年こそは、多くの県民の皆様に安心して芸術祭にご参加いただけるようになりますように!

(文責:政岡知実)

◎共催行事

※記載内容は原則として事業実施報告書の記載に則っています。

※開催日（部門別）の順に掲載しています。※参加者数は、芸術祭会期中の集計となります。

部門名	行事名	主催団体	日 程
演劇	ばぶれるりぐる第4回公演『いびしない愛』	高知県立県民文化ホール	令和3年10月7日(木)
	石元泰博・コレクション展「ハロウィン」	高知県立美術館	令和3年9月26日(日)～11月14日(日)
	シャガール・コレクション展《オデュッセイア》	高知県立美術館	令和3年9月26日(日)～令和4年2月6日(日)
美術	第25回高知県障害者美術展(スピリットアート)	高知県、 高知県障害者美術展実行委員会	令和3年10月8日(金)～10月17日(日)
	「土佐もの」を蒐める楽しみ	高知県立美術館	令和3年10月20日(水)～12月19日(日)
	奥谷 博一無窮へ	高知県立美術館、高知新聞社、 RKC高知放送、朝日新聞社	令和3年11月3日(水・祝)～ 令和4年1月16日(日)
	石元泰博・コレクション展「雲、紙、雪のあしあと」	高知県立美術館	令和3年11月16日(火)～ 令和4年3月21日(月・祝)
映画	高知県立美術館 秋の定期上映会 ぜんぶ5つ星!リバイバルシネマ10選『REVIVAL10』	高知県立美術館	令和3年11月18日(木)～11月21日(日)
文芸	「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」へようこそ	高知県立文学館	令和3年9月18日(土)～11月14日(日)
	第24回児童生徒文学作品朗読コンクール 県審査及び記念講演会	高知県立文学館	令和3年11月14日(日)
伝統文化	声明の会・千年の聲 聲明コンサート「祈りの聲」	高知県立美術館	令和3年11月3日(水・祝)
総合文化	コーナー展「軍医がみた日清・日露戦争」	高知県立歴史民俗資料館	令和3年8月1日(日)～10月17日(日)
	開館30周年記念特別コーナー展「ぞんコレ! ～知れば知るほどゾンゾンする れきみんコレクション～」	高知県立歴史民俗資料館	令和3年9月16日(木)～ 11月23日(火・祝)
	廃藩置県150年 藩が消えた日 ～四国の廃藩置県～	高知県立高知城歴史博物館	令和3年9月17日(金)～11月29日(月)

会 場	参加者数(人)	行事内容と成果等
高知県立県民文化ホール・ グリーンホール	170	土佐清水市出身・竹田モモコさん主宰の幡多弁演劇ユニット「ばぶれるりぐる」の公演を高知市と土佐清水市で初開催した。上演作品は第26回劇作家協会新人戯曲賞受賞作「いびしない愛」で多くの観劇者に喜ばれた。
高知県立美術館・ 2階石元泰博展示室	1,133	こどもを写した写真の中でも特にまとまったボリュームのある「ハロウィン」シリーズを、実際の季節に合わせた会期で展示した。親しみやすい題材で幅広い来館者に楽しんでもらうことができた。
高知県立美術館・ 2階第1展示室	2,836	シャガールが最晩年に制作したリトグラフによる版画集全82点を前・後期に分けて展示。朗らかなギリシア神話のイメージでコロナ禍の気詠まりを幾分なりとも晴らせたかと思います。
高知県立美術館・ 1階第4展示室	3,334	773点の応募作品の中から266点を展示しました。独創的で感性溢れる作品の数々は、訪れた多くの人に感動を与え、障害のある方への理解につながっていることが感じられます。
高知県立美術館・ 1階第4展示室	2,370	高知市内の個人コレクションと当館の収蔵品をまじえて、「土佐もの」を紹介。土佐の美術史形成の上で重要な役割を果たした「古書画鑑賞会」に焦点を当て、郷土美術が保存される意義とその魅力を伝えた。
高知県立美術館・ 2階第2、3展示室	4,622	文化勲章受章作家の画家・奥谷博氏の作品を初期から最新作までおよそ100点を展示し、その画業を県民に向けて紹介することができた。特に、宿毛で過ごした少年時代の作例を初めて公開した意義は大きかったように思う。
高知県立美術館・ 2階石元泰博展示室	1,301	石元氏没後10年のタイミングで、晩年の死生観を反映したシリーズ「雲」「雪のあしあと」と、写真家としての原点に立ち返ったシリーズ「紙」をあわせて紹介することができた。
高知県立美術館ホール	627	フランスを代表する俳優ジャン=ポール・ベルmondの主演作など、今続々とリバイバル公開されている往年の名作を10作品上映。高知ではスクリーン上映の機会が少ない傑作の数々を堪能いただいた。
高知県立文学館	12,606	偕成社の児童文学作品を取り上げ、「自分で考え、選択することの大切さ」をテーマに造作物、著者インタビュー、ラフスケッチ、海外翻訳本等の資料など約170点を展示し、来館者から好評を得た。
高知県立文学館	118	県審査には、地区審査を経て選出された19名の児童生徒が出席し、聴き手の想像力が刺激される表現豊かな朗読を届けてくれました。また、イラストレーター・絵本作家の柴田ケイコさんによる記念講演会も行われました。
高知県立美術館ホール	367	真言聲明と天台聲明が宗派を超えて結成した聲明グループの四国初公演を行った。聲明へのお客様の期待は大きく、事前に開いた無料講座も200名近い参加があり、公演の前売券も早々に完売。満席で公演を行うことができた。
高知県立歴史民俗資料館・ 3階総合展示室	2,620	近代日本にとって初めての対外戦争である日清・日露戦争に従軍した軍医吉本其葉(南国市出身)に関する資料を初公開し、従軍日誌から其葉の心情を読み取ってもらうなど、多くの方に関心をもってもらうことができた。
高知県立歴史民俗資料館・ 3階総合展示室	3,100	これまでと趣向を変え、歴史、民俗、考古、美術工芸の各分野から共通のテーマで作品を選びすり紹介した。タイトルも学芸員だけでなく総務事業課の職員も含めて話し合い、キャッチャーなタイトルとなるよう工夫した。
高知県立高知城歴史博物館	10,416	新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館のために10日程度遅れて開幕したが(終了は予定どおり)、高知をはじめとした四国の廃藩置県の歴史を振り返る節目の企画展に多くの方の関心が寄せられた。

部門名	行事名	主催団体	日 程
総合文化	特別展「龍馬と北の大地」展 「第一部 蝦夷地へのまなざし—龍馬と幕末の志士」	高知県立坂本龍馬記念館	令和3年10月5日(火)～12月3日(金)
	開館30周年記念企画展「田辺寿男の民俗写真5 —春夏秋冬 としの祭りー」	高知県立歴史民俗資料館	令和3年10月8日(金)～12月5日(日)
	企画展「元親から一豊へ — 城郭遺構に見える戦国～近世の世界 —」	高知県立埋蔵文化財センター	令和3年10月10日(日)～ 令和4年3月31日(木)
	Bunkazaidanこどもクラブ2021 「チョキチョキ切って、貼つて、フェルトの アクセサリーを作ろう！」	(公財)高知県文化財団	令和3年10月16日(土)
	古代ものづくり体験教室 (勾玉づくり、銅鏡づくり、ガラス勾玉づくり)	高知県立埋蔵文化財センター	勾玉づくり:令和3年10月17日(日) 銅鏡づくり:令和3年11月3日(水・祝) ガラス勾玉づくり:令和3年11月21日(日)
	連続講演会「龍馬を考える5つの視座」 第3回「龍馬の時代の人口と家族」	高知県立坂本龍馬記念館	令和3年10月23日(土)
	第44回高知県高等学校総合文化祭	高知県教育委員会、 高知県高等学校文化連盟	令和3年11月9日(火)～ 11月14日(日)
	龍馬まつりin記念館	高知県立坂本龍馬記念館	令和3年11月14日(日)
	ウォーキングイベント史跡巡り	高知県立坂本龍馬記念館	令和3年12月5日(日)
	連続講演会「龍馬を考える5つの視座」 第4回「龍馬暗殺はなぜ起こったか —近江屋事件の政治力学—」	高知県立坂本龍馬記念館	令和3年12月11日(土)

会 場	参加者数(人)	行事内容と成果等
高知県立坂本龍馬記念館・ 新館企画展示室	19,223	「北海道」の名付け親といわれる松浦武四郎、蝦夷地情報を龍馬に伝えたといわれる土佐藩の志士・北添信磨ら、龍馬の蝦夷地開拓の考えに影響を与えた人物や龍馬の蝦夷地への思いを県初公開書簡などで紹介した。
高知県立歴史民俗資料館・ 1階企画展示室	3,525	高知県の民俗写真家・田辺寿男氏が撮影した年中行事や祭り、日常の写真97枚によって、高知県の民俗や写真による記録の重要性を知つもらうことができた。また、訪れた方の郷愁を誘い、好評を博した。
高知県立埋蔵文化財センター ※講演会は 高知城歴史博物館ホール	728	展示観覧者の他、関連行事のギャラリートーク49名、講演会60名、展示報告会23名の参加を得られ、多くの方の興味と関心の高さを伺うことができました。
イオン高知専門店街・ 1階セントラルコート	45	カラフルなフェルトを、切つて、貼つて、ご家族でコミュニケーションを取りながら楽しく作品を作り、個性的なアクセサリーが完成しました。感染予防のため人数は限られましたが、ものづくりに触れていただく機会となりました。
高知県立埋蔵文化財センター	勾玉39 銅鏡39 ガラス勾玉24	参加された方は体験を通して昔の人々の知恵と技術に感心するとともに難しさも感じたようです。また、自分の手で作り上げた作品に満足しながらも、また、挑戦したいという感想を得ることができました。
高知県立坂本龍馬記念館・ 新館ホール	54	黒須里美氏(麗澤大学国際学部教授)による、龍馬が生きた時代の結婚や家族制度についての講演会。龍馬の結婚は当時の法律婚ではないが、今に通じる現代的な結婚の形であったのでは、という結びとなった。
高知市文化プラザ かるぽーと他	1,500	かるぽーとをメイン会場として、県内高等学校文化部生徒が発表等を披露した。コロナ禍により、ステージ部門と競技部門は無観客開催したが、展示部門は感染防止対策を講じて一般公開とした。
高知県立坂本龍馬記念館	528	龍馬の誕生日である11月15日に近い日曜日に行われる「龍馬まつりin桂浜」に連動して開催。「長宗我部鉄砲隊」公開訓練と「無双直伝英信流」居合術演武を行った。
高知市内	21	高知市浦戸地区の史跡(長宗我部時代に創建された受法寺や津波記念碑、片岡半斎の墓、浦戸城石垣など)を、県立歴史民俗資料館の学芸員の解説を聞きながら見学、約4kmの道のりを歩いた。
高知県立坂本龍馬記念館・ 新館ホール	64	桐野作人氏(歴史作家・武蔵野大学政治経済研究所客員研究員)による、今も関心の高い「龍馬の暗殺」に迫る講演会。「龍馬暗殺はなぜ起こったか」に焦点をあてた内容に、参加者は熱心に聞き入っていた。

◎協賛行事

※記載内容は原則として事業実施報告書の記載に則っています。
※開催日（部門別）の順に掲載しています。※参加者数は、芸術祭会期中の集計となります。

部門名	行事名	主催団体	日 程
演劇	舞台「Le Fils 息子」高知公演	(公財)高知市文化振興事業団	令和3年9月22日(水)～9月23日(木・祝)
	紙とわ(た)しのフェスティバル	土佐和紙未来プロジェクト実行委員会	令和3年10月1日(金)～10月17日(日)
	串田和美 独り芝居「月夜のファウスト」	La forêt	令和3年11月7日(日)
舞踊・ダンス	Masako Ballet Works 第7回発表会	Masako Ballet Works	令和3年9月12日(日)
	Washi+Performing Arts? Project vol.6 「いとなむ」	Washi+	令和3年9月24日(金)～9月25日(土)
	音楽劇&ワークショップ 「カカシさんが動いた?」	奥田川親水公園の会	令和3年11月18日(木)～11月23日(火・祝)
	Modern Ballet Studio SPROUT 発表会	Modern Ballet Studio SPROUT	令和3年11月21日(日)
	to R mansion「The SHOW」	(公財)高知市文化振興事業団	令和3年12月5日(日)
音楽	高知コンサート・グループ 第68回定期演奏会	高知コンサート・グループ	令和3年10月30日(土)
	下八川圭祐記念 第45回高知音楽コンクール	(公財)高知新聞厚生文化事業団	令和3年11月3日(水・祝)
	高知県民謡まつり	高知県民謡協会	令和3年11月7日(日)
	令和3年度 都山流高知県支部 尺八定期演奏会	都山流高知県支部	令和3年11月21日(日)
	第7回ヤマハジュニアピアノコンクール～高知西地区予選大会～	ジュニアピアノコンクール実行委員会	令和3年11月21日(日)

会 場	参加者数(人)	行事内容と成果等
高知市文化プラザかるぽーと・大ホール	743	ジャニーズ事務所所属俳優の岡本圭人と岡本健一親子が、親子役を演じることでも話題を集めた本作。終演後は、拍手が鳴りやまず4回のスタンディングオベーション。観る人に多くのことを考えさせる2時間でした。
いの町紙の博物館	300	17日間の日程の中、9組の個人・団体にご参加いただき、和紙アートの展示と全10回のダンス・演劇・音楽LIVE公演を行いました。紙の博物館に初めて訪れたお客様も多くおり、常設展と併せて楽しんでいただけました。
蛸蔵	152	コロナ感染症予防対策を万全にしながら、多くの方にご鑑賞いただけるよう取り組みました。チケット販売や広報は、地域のお店やギャラリー、カフェなどの協力を得て、広く情報発信することができました。
高知市文化プラザかるぽーと・大ホール	530	I部は外部の講師の先生に振付ていただいたコンテンポラリー作品や古典クラシックの抜粋。II部は各クラスの小作品。III部は創作バレエ“不思議の国のアリス”に取組みました。舞台を経験することで、レベルアップにつながりました。
土佐市複合文化施設つなーで・ブルーホール	308	県外のアーティストに土佐和紙の現状をリサーチし作品創作・発信してもらう事業は地域にとっても有益なことである。コロナ禍でも生の舞台公演を開催する意義やそれを求める声が多く継続して公演をしていく必要性を感じた。
奥田川周辺 および 伊野南小学校	85	公募で集まった小学生が4日間のワークショップを通して、多様なアーティストとともに奥田川に親しみ学びを深めながら、音楽劇の創作に取組み、成果発表を行った。ダイジェスト映像 https://youtu.be/JzelxhheoFl
高知市文化プラザかるぽーと・大ホール	730	第1部 きみイロ 第2部 美女と野獣 出演者一人一人が生き生きと踊り1年間の練習の成果を発揮しました。また客席から大きな拍手をいただくことが出来ました。
高知市文化プラザかるぽーと・小ホール	145	親子連れの多かった午前の回は広場で観ているかのような賑やかさ、大人の割合が多かった午後の回は沢山の笑いの中に劇場ならではの気が引き締まるような雰囲気があるなど、空気の違いはありましたが、多くの方に楽しんでいただきました。
高知県立美術館ホール	190	管弦打・邦楽・ピアノ部門によるソロ、アンサンブルを披露。そして声楽部門によるモーツアルトのオペラハイライトをご来場の皆様にお楽しみいただきました。お客様からたくさんの拍手をいただき笑顔での終演となりました。
高知県立県民文化ホール・グリーンホール	200	県内唯一の総合的クラシック音楽コンクールで、打楽器、弦楽器、管楽器、声楽、ピアノの部門があります。今年は26名の方にご出場いただき、下八川賞2位をはじめ6名の方が入賞されました。
高知県立美術館ホール	85	民謡協会加入団体が参加。5団体の三味線・尺八・太鼓に合わせて唄うオープニングに始まり、全国の民謡を中心にそれぞれの団体が特徴を活かした、三味線・尺八・太鼓の演奏や、その伴奏に合わせての唄や踊りを披露しました。
高知市文化プラザかるぽーと・小ホール	85	「三曲演奏」を県民の皆さんに広くご紹介することを目的に開催しました。尺八独奏曲、少人数や多人数での合奏曲を演奏し形式に変化を持たせました。糸方のご協力も得て内容のある演奏会となりました。
四万十市立文化センター・大ホール	50	高知県西地区のピアノ学習者によるコンクール地区予選大会。皆さん素晴らしい演奏でした。4名の方を2次審査へ推薦させていただきました。

部門名	行事名	主催団体	日 程
美術	美術の森へようこそーRETURNSー	香美市立美術館	令和3年9月4日(土)～10月17日(日)
	第30回のいち動物公園写真コンテスト作品展	(公財)高知県のいち動物公園協会	令和3年9月5日(日)～11月3日(水・祝)
	呼吸をはじめる	いの町紙の博物館	令和3年10月1日(金)～10月24日(日)
	第62回室戸市美術展覧会	室戸市	【一般の部】令和3年10月23日(土)～10月30日(土) 【小・中学校の部】令和3年11月2日(火)～11月7日(日)
	中田耕一・富貴子 二人展	いの町紙の博物館	【前期】令和3年10月23日(土)～11月14日(日) 【後期】令和3年11月20日(土)～12月12日(日)
	夾纈染和紙作品展 (きょうけつぞめわしきひんてん)	いの町紙の博物館	令和3年10月27日(水)～11月14日(日)
	市川雅彦展 ーここに在るということー	香美市立美術館	令和3年10月30日(土)～12月19日(日)
	第19回高知連合選抜書展	安芸市・安芸市書道振興協議会	令和3年10月31日(日)～12月5日(日)
	公募作品展 第23回OURギャラリー展	(公財)やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団	令和3年11月13日(土)～令和4年1月10日(月・祝)
	シーサイドギャラリー2021・秋 第27回潮風のキルト展	(特非)NPO砂浜美術館	令和3年11月19日(金)～11月21日(日)
映像	夜の紙博	いの町紙の博物館	令和3年11月20日(土)～11月23日(火・祝)
	第14回さかわ酒蔵・ロード劇場2021	第14回さかわ酒蔵・ロード劇場実行委員会2021	令和3年11月13日(土)～12月14日(火)
映画	第195回市民映画会	(公財)高知市文化振興事業団	令和3年9月17日(金)
	シネマな夜VOL.257「ある画家の数奇な運命」	シネマ・サンライズ	令和3年10月27日(水)

会 場	参加者数(人)	行事内容と成果等
香美市立美術館	753	当館収蔵作品に平田慎一氏の作品を借用し、より充実した内容でテーマに添った展示ができました。会期前半はコロナ禍の中で入場者数が伸びなかったが後半は多くの方が来場され心安らぐ空間を楽しんで下さったと思います。
高知県立のいち動物公園・どうぶつ科学館	11,236	今回は、94名228点の応募があった。4才から83才までの幅広い年齢層の応募があり、作品は前年よりも75点多く、応募人数では34名増であった。9月6日の朝日新聞に作品展の記事が掲載された。
いの町紙の博物館	2,176	いの町での滞在制作で制作した紙の作品を展示。偶然できた紙の形から動物をモチーフにした作品を生み出す作風が好評であった。期間中は子どもたちを対象にしたワークショップも開催し、紙と実際に触れあう機会も提供できた。
室戸勤労者体育センター	1,779	「一般の部」では洋画12点、日本画9点、書道(漢字)25点、書道(仮名・調和体)13点、写真23点、彫塑・工芸・デザイン20点、陶芸22点、漫画12点の出品があった。「小・中学校の部」では1,925点の出品があり、会期中は1,779人の来場があった。
いの町紙の博物館	5,143	日高村在住の中田夫妻による展示会。土佐和紙に墨絵とアクリル画で描いた大作が並び、多くの感動の声があった。さまざまな種類の土佐和紙に描いており、土佐和紙の可能性に挑戦した。
いの町紙の博物館	1,843	高度な草木染の技法による作品の展示会で、県外から多くの来館者があった。出品者も会場に滞在してくれたので、来館者への説明や交流が好評であった。
香美市立美術館	965	新たな試みで始めた土佐山田町商店街にあるギャラリーと美術館の合同企画「土佐山田アート・リンク」をスタンプラリー形式で開催しました。マップを頼りにまわって楽しいと好評で、また参加したいとの声も多かった。
安芸市立書道美術館	544	高知県内15書道団体を代表する書家180人の個性あふれる多彩な作品が展示され好評であった。また、他団体のさまざまな作品を鑑賞することで、勉強の場としての評価も得た。
香美市立やなせたかし記念館・別館	3,593	「旅」をテーマに17文字詩と絵をかいた、はがきサイズの作品を公募し、寄せられた全378点を展示した。コロナ禍ならではの、思い思いの「旅」が描かれた作品が集まった展覧会となった。
砂浜美術館 (高知県黒潮町・入野松原)	1,579	3日間にわたり公募作品 81 点と企画展分 11 点の計 92 点の作品を展示。コロナ禍という状況ではあるが、作品数としては例年と同等の応募がありました。様々な人がいろいろな感性で楽しむことを来場者に触れて頂けました。
いの町紙の博物館	1,194	「光る森と100の和紙灯り」をテーマに3日間の開催であった。「光る森」や「小鳥の食卓」の展示や、「紙漉きランプ作り体験」により和紙の温かみに触れ、感じることのできる内容が好評で、夜の紙博の歴代来館者数を更新した。
酒蔵の道(動画配信)	1,231※再生数	歴史的な酒蔵等の白壁に作品を投影するイベント。昨年に続き、動画配信での開催となった。10名の作家と町内の小、中学生や高校生の作品を投影、展示した。動画配信することで、幅広い地域、年代の方に観ていただくことができた。
高知市文化プラザかるぽーと・大ホール	197	今まで2本立て2日間の開催をしていましたが、1日のみの開催となりました。コロナ禍でご来場いただけたか不安でしたが、200名近くの方にご来場いただきパンフレットも完売となりました。
高知県立美術館	190	第二次世界大戦における戦争犯罪(ジェノサイド)の問題と、芸術とはいかなるものであるかという問い合わせ、芸術家の感性を持って描かれた作品。3時間を超える映画でしたが、190名の皆さんにご覧いただきましたことが出来ました。

部門名	行事名	主催団体	日 程	会 場	参加者数(人)	行事内容と成果等
文芸	しきなみ短歌の世界 初めての短歌教室	(一社)倫理研究所 家庭倫理の会・高知	令和3年11月3日(水・祝)	高知市立自由民権記念館・研修室	25	高知もコロナ数が高い頃に芸術祭に参加を申し込み、場所を確保をし、心配しましたが、幸い全国的に、コロナ数減となり、無事に初めて作られた16首に感動しつつ盛り上がりの中、終了することが出来ました。しきなみ短歌会に1名入会。1名、11月の歌会に見学に来てくれます。
	茶の湯と庭	(有)特選呉服いはら	令和3年9月25日(土)	要法寺(高知市筆山町8-5)	70	京都市文化財専門職であり庭の研究家でもある今江秀史氏をお招きして「茶の湯と庭」の講演を行いました。また、お花の研究家の武内範男氏にお花と設えの展示をして頂きました。お客様からご好評でした。
	第19回四国漢詩連盟高知大会	高知県漢詩連盟	令和3年10月24日(日)	高知プリンスホテル	40	211首の漢詩の出品。作品の審査入賞作品の表彰。プログラム・作品集の作成・配布を実施。コロナのため他の3県を呼べず表彰は各県にて実施。大会セレモニー(四国・県会長あいさつ表彰式)と優秀作品鑑賞会を実施。
	輝け!土佐藝情華の祭典 ～平穏の祈りも新たに～	高知舞台芸術団	令和3年10月29日(金)	高知県立県民文化ホール・グリーンホール	350	高知における異なる舞台芸術、伝統芸能11団体が参加し、その芸術芸能を有機的に構成し魅力ある舞台芸術を提供した。ユーチューブ視聴でも2260回を超え、高知の新しい魅力ある文化芸術の風を吹かすことに貢献できた。
伝統文化	伝統文化音楽地唄、箏曲、尺八本曲演奏会 「地唄・箏曲で奏でる女心」より	琴古流尺八竹童社藤寿会 高知支部	令和3年11月3日(水・祝)	南国市立岡豊ふれあい館	35	コロナ感染対策処置の上、スタッフ含め50名上限として座席を30席準備し開場したが予想以上に入場があり追加座席を準備する喜ばしい誤算が生じた。このコロナ禍の現状下で土佐市、いの町からもご来場頂きました。
	宿毛の大工職人が作る 組子細工展	宿毛まちのえき林邸	令和3年11月3日(水・祝)～ 11月14日(日)	宿毛まちのえき林邸	800	2回目となる濱中伸也氏による組子細工展。 今年度の「土佐の匠」に認定後の展示会となり30点程の展示は連日多くの方を魅了いたしました。組子細工体験コーナー、関連イベントも賑やかに開催いたしました。
	正曲一絃琴白鶯会70周年記念演奏会	正曲一絃琴白鶯会	令和3年11月6日(土)	高知県立美術館ホール	230	昨年出来なかった70周年記念を美術館ホールでの開催が出来大変良かったです。いつもの演目の他、日本舞踊の先生方との共演もあり、多くの皆様にご来場頂きました。高知県に伝わる伝統楽器ですが、初めて聴かれたお客様も多く音色・奏法・大人数での息の合った演奏を褒めて頂きました。
	第17回四万十市文化祭	四万十市文化祭執行委員会	令和3年8月22日(日)～12月26日(日)	四万十市立文化センター、 田野川小学校体育館、その他	2,610	今年度の文化祭は、9月26日～12月12日までの期間で19団体が参加し、約2,610人の入場者数がありました。初参加団体もあり、昨年度より入場者数が増え、事故などなく無事に終了することができました。
総合文化	令和3年度第50回高知県教育文化祭	高知県教育文化祭運営協議会	令和3年10月8日(金)～11月14日(日)	高知県立県民文化ホール・ 高知県教育センター・ オーテピアなど	2,470	昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、感染予防の対策を万全にしつつ6行事を開催し、いずれも子どもたちの貴重な発表の場となつた。
	第26回宿毛市オールドパワー文化展	宿市教育委員会、 宿毛市老人クラブ連合会、 宿毛市文化協会	令和3年10月22日(金)～10月24日(日)	宿毛市立宿毛文教センター	326	昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、最終日に行っていた女のまつり(芸能発表会)を中止したが、今年は感染症対策を十分に行い、規模を縮小しての実施であったが、大いに盛り上がった。
	第48回いの文化祭	伊野地区文化協会	令和3年11月6日(土)～11月7日(日)	芸能部門:いのホール 展示部門:伊野公民館	370	新型コロナ感染症の影響で、練習が十分に出来なかつたことや感染拡大の不安等もあったが、例年の約7割の団体が出演や出展を行つた。そして、コロナ対策に対してお客様の協力を得て、楽しく盛り上がつた文化祭であった。

高知県芸術祭執行委員会 委員名簿

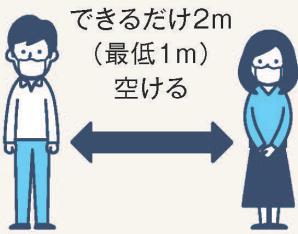
(任期:令和2年4月1日～令和5年3月31日) (五十音順・敬称略)

役 職	氏 名	所属職名等
委 員 長	新納 朋代	(株)テレビ高知総合編成局放送実施部長
副委員長	鎌倉 昭浩	(公財)高知県文化財団理事長
委 員	上本 竹永	高知県文化協会事務局長
委 員	奥野 克仁	高知県立美術館学芸課長兼石元泰博フォトセンター長
委 員	北村 真実	NPO法人こうち音の文化振興会理事長
委 員	坂本 龍馬	(公財)高知県観光コンベンション協会プロモーション部プロモーション課長
委 員	高橋 英生	高知県立県民文化ホール館長
委 員	津田 加須子	高知県立文学館学芸課長
委 員	溝渕 博彦	NPO高知文化財研究所代表
委 員	吉岡 一洋	高知大学人文社会科学系教育学部門准教授

ご自身や周りの方、そして地域を感染症から守るため、
新しい生活様式を実践することで
芸術祭を楽しもう!

1

身体的距離の確保



2

マスクの着用

できるだけ2m
(最低1m)
空ける
症状がなくても
マスクを着用する



3

手洗い、手指消毒の徹底

水と石けんなどで
丁寧に洗う



The New Lifestyle
Let's enjoy the Art Festival